

平成30年度9月補正予算案について

1 概要

9月補正予算は、7月豪雨による被害対策のほか、早急に対応すべきものなどについて措置し、総額**92億円**を計上する。

主な補正項目

- | | |
|--|----------|
| ① 公共事業 | 3,019百万円 |
| ・ 平成30年7月豪雨による被害対策に伴う補正 | |
| ・ 国の補助金・交付金の内示に伴う補正 | |
| 注) 特別会計の補正 (▲438百万円) と合わせると、2,581百万円 | |
| ② 被災農業者に対する復旧支援 | 67百万円 |
| ・ 国の予備費による補助金を活用し、平成30年7月豪雨により被災した農業用施設等の復旧を支援 | |
| ③ 地震発生時の安全確保 | 48百万円 |
| ・ 安全性に問題のある県有施設のブロック塀を撤去 | |
| ④ 最先端研究の推進と高度専門人材の育成 | 248百万円 |
| ・ 産学官が連携して航空機産業及びモーター産業における最先端研究の推進と高度専門人材の育成を実施 | |
| ⑤ 高津川流域の魅力発信 | 25百万円 |
| ・ 高津川流域を題材とした映画の広報・PRを支援 | |
| ⑥ オリンピック・パラリンピックのキャンプ誘致の促進 | 6百万円 |
| ・ 市町村が行うオリンピック・パラリンピックのキャンプ誘致活動等を支援 | |

- ⑦ 公債費及び基金積立 5,928百万円
・ 決算剰余金の活用による県債の繰上償還及び財政調整基金の積立て

- ⑧ 職員給与費 ▲514百万円
・ 現員現給による年間所要額の精査

2 平成30年度一般会計歳入歳出予算

7月専決後予算額	(a)	4,534億円
9月補正予算額	(b)	92億円
補正後予算額	(a)+(b)	4,626億円

*対前年度同期比 100.3%

【参考】平成29年度9月補正後予算額 4,610億円

(注)平成29年度9月補正後予算額は中小企業制度融資等預託金を含まない場合の額

3 財 源

(1) 国庫支出金	8億円
(2) 基金の取崩し	27億円
(3) 県債	16億円
(4) 繰越金	40億円
(5) その他の歳入	1億円
合 計	92億円